

令和 2年 1月 1日

第816号



ヤマダ総合公認会計士事務所

代表 山田 良平

〒124-0012

東京都葛飾区立石 1-12-11 ヤマダビル

TEL : 03-3694-6091 FAX : 03-3691-6680

ミニかわら版

(この資料は全部お読みいただいても60秒です)

東京オリンピック記念貨幣いよいよ最終発行

財務省は昨年(2019)年11月末、東京2020オリンピック・パラリンピックの記念貨幣セットの最終発行分に関する詳細をホームページ上に公開していますが、同省ではこれまでに、2020年に開催される東京オリンピック競技大会及び東京パラリンピック競技大会を記念する貨幣を、大会開催直前まで4回に分けて37種類発行することとしており、昨年11月に公表されたのは最終回である第4次発行分です。

記念貨幣は、聖火ランナーと国立競技場(1万円金貨:4万枚発行)やボクシング・レスリング(千円銀貨:各10万枚発行)、風神・雷神(500円バイカラー・クラッド貨幣:各400万枚発行)、サッカー・テニス・バレーボール・自転車競技・車いすラグビー(100円クラッド貨幣:各394.8万枚発行)など12種類の図柄で、裏面に大会エンブレムやソメイヨシノなどをあしらったデザインとなっています。

1万円金貨(販売価格12万2223円・税込)と千円銀貨(同9676円・税込)については、独立行政法人造幣局からの通信販売となっており、申込受付期間は今年の2月19日から3週間程度です。500円バイカラー・クラッド貨幣と100円クラッド貨幣については、取扱金融機関の窓口において額面価格による引換えとなっており、引換予定時期は今年7月頃(引換開始日等は財務省から今年6月頃発表予定)となります。

また財務省は、今回新たに2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会記念貨幣(第1次分~第4次分)全37種類の貨幣を組み込んだ特別記念貨幣セットを販売することとしています。販売価格は69万円(税込)です。1000セットの限定販売で、申込受付期間は今年4月下旬頃を予定しているとしています。

* 詳細はこちらからご確認いただけます。

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会記念貨幣発行について

(財務省 令和元年11月29日)

https://www.mof.go.jp/currency/coin/commemorative_coin/2020_olympicgames/20191129.html